

名 称	2016 年度 第 16-07 回 中国本部役員会		
開催日時	2017 年 2 月 18 日 (土) 11:00～12:30	議事録 作 成	2017 年 2 月 18 日
開催場所	広島市文化交流会館 3F		作成者；青原啓詞
役員の出欠 □：出席 ■：欠席	<input type="checkbox"/> 大田一夫 <input type="checkbox"/> 伊藤 徹 <input type="checkbox"/> 渡部 修 <input type="checkbox"/> 木口誠二 <input type="checkbox"/> 外山涼一 <input type="checkbox"/> 住居孝紀 <input type="checkbox"/> 乗安直人 <input type="checkbox"/> 岡本 亮 <input type="checkbox"/> 安藤敏明 <input type="checkbox"/> 山本和宏 <input checked="" type="checkbox"/> 山下祐一 <input type="checkbox"/> 松澤秀泰 <input type="checkbox"/> 長原基司 <input type="checkbox"/> 青原啓詞 <input type="checkbox"/> 亀田雄二 <input type="checkbox"/> 金高智之 <input type="checkbox"/> 大江清登 <input type="checkbox"/> 岡村幸壽 <input type="checkbox"/> 高田忠彦 <input type="checkbox"/> 川端 誠 <input type="checkbox"/> 若岡信利 <input type="checkbox"/> 行正高俊 <input checked="" type="checkbox"/> 今田雄一 <input checked="" type="checkbox"/> 石倉昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 田邊信男 <input type="checkbox"/> 河内義文 <input type="checkbox"/> 阿賀俊彦 <input checked="" type="checkbox"/> 河野 徹 役員総数 28 名 出席者 23 名 委任状 3 名 合計 26 名で役員会は成立 <input type="checkbox"/> 近藤英樹特別顧問、 <input type="checkbox"/> 植田幸男参与		
配布資料	<input type="checkbox"/> 資料 1 第 16-6 回中国本部役員会議事録(案) <input type="checkbox"/> 資料 2.1 理事会報告(1/11) <input type="checkbox"/> 資料 2.2 本部長会議報告 (1/25) <input type="checkbox"/> 資料 2.3 総務委員会報告 (12/19) <input type="checkbox"/> 資料 3.1 平成 29 年度事業計画 <input type="checkbox"/> 資料 4.1 第 44 回技術士全国大会 (山口) <input type="checkbox"/> 資料 4.2 山口県・鳥取県支部設立式典 <input type="checkbox"/> 資料 4.3 平成 28 年度技術士第二次試験合格祝賀会 (工夫展) <input type="checkbox"/> 資料 5.1 平成 29 年度役員候補者選出選挙等日程 (案) <input type="checkbox"/> 資料 5.2 平成 29 年度中国本部役員名簿 (案) <input type="checkbox"/> 資料 5.3 平成 29 年度中国本部県支部役員名簿 (案) <input type="checkbox"/> 資料 5.4 関連規則～中国本部役員会、県支部幹事、委員会、部会の運営の基本事項～ <input type="checkbox"/> 資料 6.1 会長表彰候補者名簿 <input type="checkbox"/> 資料 6.2 会長表彰候補者推薦基準 <input type="checkbox"/> 資料 7 中国本部「外部依頼対応要領 (案)」 <input type="checkbox"/> 資料 8.1 山口県支部活動報告書 <input type="checkbox"/> 資料 9.1 平成 28 年度中国本部関連の行事開催予定・実績 <input type="checkbox"/> 資料 9.2 委員会・部会・研究会活動報告 <input type="checkbox"/> 資料 10.1 呉高専技術士会九嶺会 (新聞記事) <input type="checkbox"/> 資料 10.2 技術サロン実施報告 (会報記事) <input type="checkbox"/> 資料 10.3 山口県支部設立 (新聞記事) <input type="checkbox"/> 追加資料 鳥取県支部設立 (新聞記事)		

議 事	<p>議事は、規定により本部長により進行。</p> <p>1. 前回議事録の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・追加、修正等があれば事務局に申し出る。</li> </ul> <p>2. 理事会・本部長会議・総務委員会・事務局会議の報告</p> <p>① 理事会報告（伊藤理事より報告 H29. 1. 11）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審議事項はすべて承認された。</li> <li>・外部依頼規則では組織の呼称を統一した</li> <li>・一次試験合格者は制度改定後の目標（50％）程度で推移している。</li> <li>・平成 29 年度試験日程。二次試験：7/16、7/17、一次試験：10/8。</li> <li>・科学技術学術審議会が 12/22 に開催。一次試験の在り方は継続審議。二次試験は筆記試験を記述式とする。技術部門を 96 から 69 部門とする。更新制度の検討を進める（H29 年 2 月に結論予定）。試験の改定は法改正の手続きがあるため、H30 以降。</li> <li>・CPD ガイドライン（第 3 版）の改定。e-ラーニングを自己学習の別枠として 10 時間の計上を認める。自己学習の重み係数 1 から 0.5 に引き下げる。上限 10 時間は変更なし。</li> </ul> <p>② 地域本部長会議の報告（大田本部長より報告 H29. 1. 25）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域本部事務費の費用について。交付金 5,000 千円は 10 年以上も前に決定されたものであり、現在の実情では不足している。交付金の増額を希望する（北陸・東北）。企画委員会で検討する予定である。</li> <li>・技術士支援活動の強化について。近畿本部では、現在 15 百万円規模にまで育っており、今後の目標として 50 百万円を目指している。</li> </ul> <p>③総務委員会報告（山本総務委員長より報告 H28. 12. 19）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休会届様式の留意事項について改訂。「休会中は技術士等の活動に影響はないが、公益社団法人日本技術士会会員であることは名乗れない」を追記。</li> <li>・部会長及び部会幹事の選任方法の検討について。A 案と B 案が提示され、次回委員会から審議を始める。</li> <li>・会員推薦状規則（変更案）について、交付要件を緩和する方向で審議を継続する。</li> </ul> <p>3. 平成 29 年度中国本部事業計画並びに収支予算案について（岡本事業委員長より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本施策の変更はない。</li> <li>・例会等の開催について。一部、開催日と開催場所に変更あり。</li> <li>・活用促進委員会。広島市産業振興センターの地域プラットフォームへの参画はエコエネネットと連携する。</li> <li>・事業計画、収支案については特に反対意見はなく、承認された。</li> </ul> <p>4. 中国本部主要事業についての審議</p> <p>①第 44 回技術士全国大会（山口）（住居副本部長事より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門会議の概要提示について。会場手配等準備のため、追加があれば早めに（3 月いっぱい）連絡していただきたい。（上下水道部会、防災委員会、青年部会、倫理部会は提出済み、機械部会、情報工学部会は未提出。他に希望があれば提出してください）。会場の確保は今のところ可能である。</li> <li>・各部会長（合同部会の場合、副部会長）は、3 月までに専門部会開催について統括本部部会と協議し、中国本部事務局に報告する。</li> </ul>
-----	--

- ・中国本部と山口県支部実行委員会と Skype 会議を 2 月 25 日 10:00 から開催する。
  - ・分科会論文募集および主査・副主査の確認について。(資料 4.1、p65 参照)  
基調講演の講師謝金について資料 4.1 (p66) のとおり、技術士会会員 1 万円、会員以外 2～3 万円を承認。他に交通費(実費)を支払う。  
会員による 30 分程度の発表は謝金と交通費の支給は行わないこととする。
  - ・分科会での論文募集について。一般募集では集まりにくいので、ローカル部会で発表者を決める。
  - ・ポスターセッション計画の確認。  
出展費用：1 ブース(幅 2.4m) 3 万円とする。  
申し込み締め切り：開催日ぎりぎりまで募集することとする。  
ブース配置：資料 4.1 (P76)「2 案」を採用する。
  - ・来賓案内および後援依頼の確認について。資料 4.1 (p59)  
(社) 山口県測量設計業協会会長を中国測量協会会長に変更を考えている。
  - ・テクニカルツアーについて(資料 4.1、p77～81)  
日帰りツアー A 案と B 案は両方の募集を行い、参加者数が決まった時点で、人数が少ない場合に調整することとする。
5. 中国本部・県支部役員改選について(乗安事務局長より説明)
- ・本部および県支部役員候補者選出立候補者名簿(案)を資料 5.2 (P92～95) に示す。  
この案で 2 月 17 日に立候補届を提出した。  
立候補者名簿について承認された。
6. 会長表彰について
- ・会長表彰候補者名簿を資料 6.1 (P98) に示す。会長表彰候補者の推薦基準は入会歴 10 年以上で貢献ポイントが 12 点以上となった会員である。  
6 名の候補者について承認された。
7. 中国本部規則「外部依頼対応要領」改訂について
- ・中国本部外部依頼対応要領を資料 7 (P100) に示す。  
第 6 条：受託会員は、業務完了時に次のとおりの金額を中国本部に納付しなければならない。ただし、受託会員が県支部に属する場合は、管理費の 1/2 を県支部に納付するものとする。(下線箇所を追記した)  
活用促進委員会との調整も必要であり、継続審議とする。

以上